

分科会より

⑤ 学校とのかかわり・学校づくり

明日が楽しみ

子どもにとっても親にとっても教師にとっても今の学校はきつくなっています。不登校になった子にとって学校の対応、あり方ひとつで今後のその子の生きる力を得られるかどうか決まくるのでは、と感じます。学校のあり方は今の社会の縮図かな、という話を出たり、明日はどうな話になるか楽しみです。(大阪・父母)



みんな大変

子どもたちも大変で、先生たちも大変。話を聞いていて難しいな、と思いました。不登校のテーマに限ることではないですが、先生たちの子を見つめる時間が足りないのだろうと感じます。()

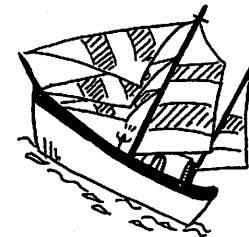


④ 障がいがある子ども

感度の悪さ

いじめられていた子どもの話を多く聞かれて、回りにいる大人の感度の悪さに何とかならなかったのだろうかと少し苦しく思いました。理解ある教師かいのといひいのとでは、回りの子ども達を育てるところでは、全く違ってくるのだろうな。

(滋賀・父母)



よかったです

ちょっと話しそぎたと鬼い、時間をかけすぎたので悪かったかもと…。いじめのことや先生のことと言えたので、よかったです。(長崎・)

分科会、とてもいごろかが良く、話しゃやすかったです。
(熊本・父母)

⑦ さまざまな進路・自立

本当の自分

お話を聞いていて、口をはさみたくないましたが、聞きに徹してつぶやくのは午後はしばかった。いろんなケースがあって一人ひとりに物語があるなと思いました。本当の自分と否定せず、受け入れて肯定していくことがすごく大事やな、と思いました。(高山・学生)



基礎講座1 家庭で

初めて基礎講座を

つどいは何度か参加していますが、初めて基礎講座を開くことができました。

今になって聞くと、とっても理解できます。あー、こうやって息子は外に出て行けるようになったんだと思いました。

すごく勉強になりました。
(北海道・父母)

忘れもの
洗面所に

やわらぎ色の
ハンドタオル

交流会会場

adidas
ハンドタオル
(ブルー=フレンズライン)

ひろばについて。

『おしゃべり・いい・あそび』が合流してホワイエ(グレイス前)でやっています。

居ごちの良い家を

「お~い 中村くん」を読みました。被災地の支援をする事で、変わっていました中村さんのお話をしました。

お母さんの“援助”がとても大きかったんだなと、今日のお話をきいて思いました。

お母さんが、とても居ごちの良い家を作つておられたからこそ、中村さんは変わられたのだだと改めて感じました。

もう一度 読みたいと思いました。(長崎：)



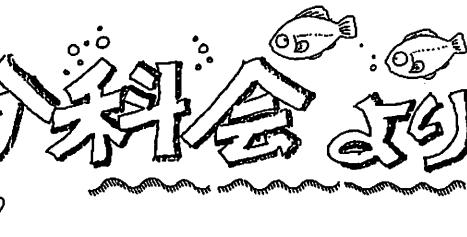
基礎講座2 学校で

やさしい人がいる

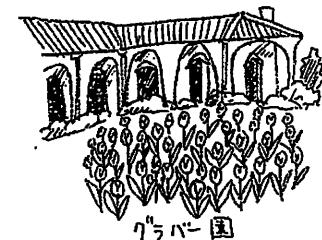
高垣先生のおはなししかなるほどなるほどとひびきました。活かして います。

グループワークは、初めて会った方たちですが、話しやすく、時間が終っても話をしました。

子どもをとりまく環境で、このようなやさしい人がいることを知れてよかったです。



しんどかったんだ気づいた
学校への行きづらさの理由が
わかったと思う。強制的だし
大多数のペースではしらされる
のがしんどかったんだと気づいた。
(=)



グラバー園

人は人間なのだ

人は、人材ではなく人間なのだと何回も何回もくり返し言われていた言葉が耳に残りました。親はつい先のことを考えて

焦りや不安をつのらせてしまいますが、今を生きる子どもを元気にするためにには、愛をふくらませた浮輪を投げてあげることが元気になる近道だと本気で感じました。(福岡：父母)